

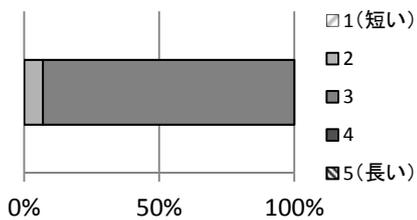
# 出張医学教育FD(長野市民病院)

【日 時】平成29年 9月11日(火)

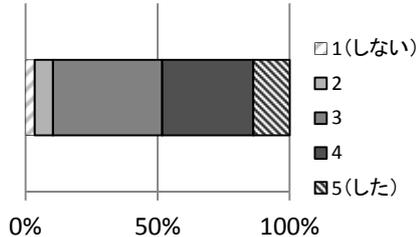
【参加人数】 63名

【内 容】 アセスメント(評価)の仕方

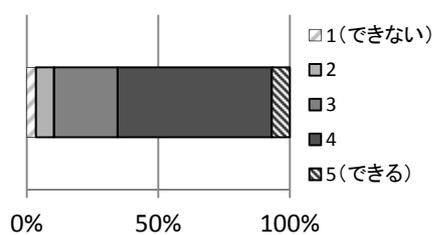
FDの開催時間はいかがでしたか。



FDはニーズにマッチしましたか。



学生の評価ができるようになりますか。



## 参加者の意見

よく理解できたこと	あまり理解できなかったこと	ご意見
分かってほしいことは最初に伝えておくこと	ブリーフィング	多田先生の熱意が伝わってきました
学生あるいは研修医を積極的に実習or研修ができるために、上級医が何をすべきかわかりました	レポートの書き方をもう少し説明頂きたかった	自身が学習していく上でも参考になるお話でした。ありがとうございました。
学習をする、またはさせる上で重要な点がわかりました	なぜこうした評価法が必要なのか	勉強になりました
最初に何をみるべきかブリーフィングをする意義がわかった	課題を与えるとそれ以外を自主的に学ぶなくなる	実習科からはずされてしまい張り合いがないです
学生を積極的にさせる方法	当院のような関連病院での実習中にもポートフォリオを課すべきなのか否かについて	ビデオの下りはよくわからない、時間のムダ、改善して欲しい
現在の学生の学び方		
ブリーフィングの重要性		
学生の気持ち		
ブリーフィングの有用性		
ブリーフィング、デブリーフィングの意義		
誰でも積極的に取り組むために工夫が有用であること		
デブリーフィング		
患者に、そして医療スタッフと接することを重視する実習は好ましいです		
ポートフォリオとはブリーフィングの大切さ		
学生には着目点を示す必要があるとは気付きませんでした		
ポートフォリオの意義、症例レポートとの違いについて		
ポートフォリオについて		
課題を予め与えること		
ブリーフィングが重要だということ		
学生に何をやらせれば良いか		